

保育計画成果報告書

法人名	株式会社 エクサス
施設名	がーであ保育園
報告者（役職）	本川淳子（園長）
住所・連絡先	静岡県駿河区南安倍三丁目12番1号 ガーデニアガーデン1F
	☎ 054-269-6101
	E-mail gardenia@exas.jp

○タイトル（保育計画）

砂場で創造力！絵本で想像力を身につけよう

○主な助成備品

砂場・絵本・絵本棚

1. 保育計画策定の目的

当保育園は、子ども達をのびのびと元気に愛情あふれる子、遊びを通して健康な体づくり、子ども達の将来に良い影響を与える手助けをしながら生きる力を育てていきたいと考えています。保育園の施設は、赤ちゃんでも戸外で自由にハイハイできる環境をと思い園庭に人工芝をひきましたが、土の感触も子ども達には、大事と思いました。

砂を握ったり、放したり、道具を使ったりして遊ぶことで、手や指の動きをコントロールする力を付けることができます。砂場でよく見られる、ご飯やお団子を作ったりすることで創造性を養うことができます。砂場のシャベル道具の貸し借りをしたりすることで、友達との関係を築くことにもなります。コップからコップへ移す遊びも将来的に計量の感覚にもつながっていくのではないかと考えられます。そのためどうしても砂場が必要と考えました。

近年テレビやインターネットの普及により絵本を読む機会が減ってきています。絵本は、感情や言葉が育ち想像力が身につく、読み手と聞き手のコミュニケーションを育てる大切なものと考えられるため、乳幼児期から絵本に親しむ必要性を感じています。絵本の充実と子どもが自分で自由に選べる絵本棚の設置を考えました。

2. 具体的な実施内容

①砂場（収納ベンチ付き砂場）・抗菌の砂

子どもは、戸外遊びが大好きです0歳児でもハイハイして遊べる人工芝の園庭には、滑り台しかありませんでしたが、少しの雨でも園庭に出て砂場遊びを楽しむことができるように砂場を軒下に設置することにしました。又0歳児から遊ぶことを考えて抗菌の砂を入れました。



②絵本は、0歳児・1歳時・2歳児と年齢に合わせた絵本を購入させていただきました。絵本棚は2歳児の保育室に子どもがいつでも自由に取り出せる場所に設置しました。



3. その成果と評価

①砂場を設置することで戸外遊びが充実しました。

0歳児は、はじめ感触にびっくりして泣く子もいましたが。経験することで、次第に慣れていき砂の感触を楽しむようになりました。繰り返し経験することの大切さを感じています。砂の冷たさ・温かさ・手のひらや指への感触・刺激、この刺激は、子ども達の感覚を高めていっています。

1・2歳児は見たて遊びを楽しみ、創る過程で創造力・工夫する力が身についてきています。また、道具の貸し借りでは、言葉のやりとり（貸して・どうぞ・ありがとう・今使うから待ってね）など社会性、協調性が育ってきました。

砂場には、子どもの遊びそのものがあり、遊びの中には、たくさん子ども達を成長させていく要素があります。また、保育士からも生きていく上での知恵が身についていくのではないかと成長を具体的に想像できるようになってきました。

②絵本は、年齢に合わせて、0歳児には、なめても丈夫なハードブックを。1・2歳児には、リズム感のある本・知っている言葉が使われているものや擬音語、音に関する言葉が使われている本等、シンプルで話の内容がつかめる本を購入しました。

絵本は、子どもの感性を豊かにして想像力を育て、言葉の発達にもつながっています。子ども達は、自由に自分の見たい本に手が届き、絵本に興味や関心を示す子が多くなり、好きな本が増えて、家でも購入しましたという声が聞かれるようになりました。

子ども達は、読んでほしい本を保育士に持ってきては、読んでもらい保育士との楽しい時間を過ごすことで保育士とのコミュニケーション・愛着関係も深まっています。

絵本を絵本棚に片付けをすることで、自分でやるという意欲につながっていると感じることができています。

4. 今後の課題と展望

砂場遊びでは、子どもたちの創造力を育てられるように意欲をしっかり受け止めのびのびいきいきと遊べる環境を提供すること。

絵本の読み聞かせでは子供たちの脳や感情の発達。また、保育士の保育技術の向上に努めていきたいと思えます。さらに保護者の方にも絵本の大切さを知ってもらう機会を作っていければと考えています。

このたびはありがとうございました。これからも子ども達の成長の手助けをする保育を心がけて運営してまいります。

以上